

1. 件名: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所(北地区)の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時: 令和5年11月22日(水)13時30分～14時45分
3. 場所: 原子力規制庁10階会議卓 ※テレビ会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門
立元管理官補佐、本多主任安全審査官、水野係員、瀬尾係員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
大洗研究所 材料試験炉部 廃止措置推進課長 他4名
燃料材料開発部 部長 他4名
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 主査
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
 - ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(北地区)JMTR(施設番号1)の核燃料物質使用変更許可申請の概要について
 - ・日本原子力研究開発機構大洗研究所(北地区)の核燃料物質使用変更許可申請について(燃料研究棟)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	令和 5 年 7 月 31 日付け申請の日本原子力機構日本原子力研究開発機構大洗研究所喜多地区の核燃料使用物質使用変更許可申請に、
0:00:16	の補正について、補正に関わる面談を開始させていただきます。原子力規制庁瀬尾です。それではJMTRの面談資料について説明をお願いいたします。
0:00:34	それでは、前代表試験の部の大前の方から、
0:00:39	うん、当該研究主査知久県費宛諏訪大内の核燃料使用変更許可申請の内容について積み上げて、ご説明させていただきます。
0:00:51	こちらは、いや、こちら治療。
0:00:55	では東西赤枠で囲った部分につきまして、前々回の面談から集めた事項に、
0:01:05	二つ、2 ページの、4 ページからのマップです。
0:01:10	制度の改定計画についてということで、前回面談の中でご質問ありましたので、まず、警部として、発生元から熊井を受けて、JMTRについて調整して受け入れて、廃棄物管理施設へ調整すると。
0:01:26	うちは原則は受け入れをするに設けて手順でやっております。
0:01:31	すべてほっとして、放射性廃棄物の区分ですが、こちらは設備部としては、河内前管理ABCと始まって、
0:01:42	大熊速水が 1003.7×0-112 万の。
0:01:47	これはそれぞれも 3.7×10-30 万の、弊社は/dayと言って 0 から一未満という形でなってます。
0:01:58	については、それに加えて、3. 90 センチ以上の
0:02:06	メーカー様については、3.7×、
0:02:11	浅尾 40 万と、それぞれ厳しくなっていくというような部分で、お知らせされていた。
0:02:18	こちらについては、一つ知恵申し上げさせて申し訳ないのですが、
0:02:24	ダイフクの資料の方案件の 3 編の笛木の永井さんが出ております。
0:02:30	それで、
0:02:32	液体廃棄物の受け入れが終わって、なお記載としまして 3 ポツに示しております。
0:02:38	警察からは、他にある通りがある様々東北大こちらございまして、今回、岡先生から伴までについては、4 弁の故障の 13 条でおっしゃって、
0:02:50	廃棄物の物を確保になる地区等というような内容でされており、
0:02:57	続いて、
0:02:58	106 ページになります。
0:03:01	こちらは変更理由の書き方としまして、現在は一旦学生課と、ちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:08	書き方がよろしくなかったので、こちらを固定させていただきまして、その辺の海の家と、現在許可を受けているJMTR撤回拝見する排水系統概略と、堤防をはかるためと、現状ないようにしたいと思っております。
0:03:25	鶴イデ今イメージになります。
0:03:28	こちらは、勉学のリハですとか、
0:03:33	渋田の取り付けについてはどのようなことを考えているかっていうものを、概要的に示した資料になります。
0:03:41	現在はですね、この下北野辰巳有賀委員はい清センターというところに、東北であり、あるファーマ鉄クラブですが、
0:03:52	配布金額を送られるような形になってます。設計主査をこちらを取り外して検証する先生を処理した設計としては、この辺を取り外して、渋田続ける。
0:04:05	田井さんがありまして、既設のこの配管系で昼夜ず、委員会に入ってた分については、寸法があります。
0:04:12	こちらは紫の丸で示した、同様のレートをされてないように、いろいろな形になっていて、フランジ部の詰めしてると。
0:04:22	そして、もちろん、二つのようなことを考えてます。こちらについては、もしも仮にですね、この編集者が修理が必要となった場合についても、他の可能な制度設計になっております。
0:04:37	続いて、9ページになります。
0:04:40	沿革の発生手段の健全性の確認についてというところになります。
0:04:47	こちらは前回の面談で、コメントいただいたところを詳しく後をさせていただきました。
0:04:56	当部発表の減額を考慮した設計というものを要求事項まず一番最初に、一般、
0:05:02	読ませていただきます。
0:05:05	山谷検査対象施設は、当該障害検査対象施設の安全機能を確認するため、検査または試験及び当該安全機能を健全に維持するための、
0:05:17	教えまたは処理ができるものではないというような要件、
0:05:22	先ほども説明しましたが、武石村瀬についてちょっとここで、
0:05:27	論点に書かせていただきました。
0:05:30	渋田%分。
0:05:32	間に合わせていただきます。
0:05:34	大江城田節の大ラーメンを取り外したそう発生する海溝伏せる物によって、取り付け方の清酒さんは別配管系を構成する一部となるということで、先ほどのアセッサ一の武内藤。
0:05:49	サンフレア決裁関係に関する安全記録検査部1日、こちらについては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:56	関係ある羽場矢田と設けていないことと、ファイバースコープで物を購入できるようになっていて、目視等によって健全性が国できる設計になってます。
0:06:08	保守性についてはですね、洪田。
0:06:12	柴田は、の構成と同様に、政策を締め先ほどご説明した方が良くことづくめ構造になっていますので、こちらの修理交換が簡単だっ形となっています。
0:06:26	このためですね、今回の改造工事においては発表前の対象施設やサービスヤードの安全機能を確認する立て付けに変更がないので、
0:06:36	次に示す、FHMた技術をするものに関する検査を、生活をしております。
0:06:43	これはですね、健全性確認する検査としては、まず、すみませんまた繰り返し打ち合わせ日別、建機事業者検査の開発検査等において検討を行う警察、
0:06:56	ここに考えて、小沼。
0:06:59	曾田イデたっ言ってん。
0:07:01	こちらが先ほどの関係で説明した検査内容として、二つ商売検査の中で、こちら計画はまだ皆さんの書面面談成果申請しておりませんので、一応こちらは税務提案で今検討しているということでご理解いただくと。
0:07:19	まず1ポツとして、検査前検査、使用前検査の内容としまして、
0:07:24	1号検査で、地震による損傷の防止に支えております。久郷氏、原材料構造というものがありまして、こちらは大量解散先方耐圧据えつけ。
0:07:37	パター検査をしております。続いて、2号警察22条の施設として、センター開設させた方は、主に関わる部分ですので、
0:07:50	三つ丸顔って言うようなことを、県庁しております。
0:07:55	仲山小原。
0:07:57	他にも書いておりますし先ほど繰り返しになりますがこちらは必要もない方に真剣に置いて、県連確認するということを考え、
0:08:06	定期事業者検査の状況としまして、瀧川有田のような検査を設定いたします。
0:08:13	具体的にはふやさない。活躍してみせる行かせてあったり三角であったり、採算だったり現状満足してくださいを、まず採算が造形をここは今感じていることであって、
0:08:27	続いて11ページに上手く、
0:08:29	こちらは前回の南野許可で本庁も最大の安全対策について、お示してましたので、こちらを
0:08:42	バージョンアップですか。はい。日比といった形で、
0:08:46	そちらを税務提案の原則であるというところで特に、
0:08:53	冒頭、先ほども繰り返しですけど、関係ある面はこちらの写真になっていて、JMT Rの所長としては、その前から下の部分になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:06	フローとしては県の町名汚染確認をして、データを取り外して、まず服部あるため、放射性発生率としてはアツツ付ということで、こちらについては、福田地区の保安に基づいて、
0:09:22	最後の実施方法に当たり、放射線管理中に-3になったり、
0:09:27	安全かかるんであったりということも、
0:09:31	これは高圧煙でリスク、
0:09:34	ことを考えております。
0:09:36	開発についてはですね、電子等の方向もついてゼロタッチとか、心配するっていうことで、
0:09:46	あんまり本。
0:09:49	すべてスタッフ基準米は上手く、
0:09:52	こちらは大前村木地区の前警視總監の改正県庁は、こういうことを継続するので、少しわかりやすく第1で言います。
0:10:02	もう今回の撤去範囲がですね、ちょっと赤字で開かず、実線で記載された部分、別所はい、伴さんが配布されるという、思うんですが、こちらになります。
0:10:13	田畑君が、
0:10:16	北野シークレット一般区域の境界であったり、きちっとレンジから把握や上のところを一つさせていただいて、
0:10:28	それで、衛藤村野先生の部分ですね、1泊1の部分、前回のお話が南地区の許可取得済み食事に行く時の内容になります。
0:10:40	なお、300億円は鉛直社会増ということで考えてます。現場改善撤去という考えではないという意味で、
0:10:52	続いて13ページになります。
0:10:55	こちらの絵と、
0:10:58	井田地区の背景相関の負けかかる安全安全性確認しようとして、最近相関は福村さん。
0:11:08	再撤去するところですので、こちらは開催する設備として、記載して、
0:11:15	安全対策の部分は前回の内容を踏襲した形で、一部変更しております。
0:11:21	本工程につきましては、
0:11:24	配管の解体作業について、赤尾泉学校取り付けて行っていることをちょっと完璧にさせていただきます。
0:11:33	わかってますんで発生しないようになったハードルがあって、
0:11:39	そういうことをさ、してしまう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:42	他の部分については、もうところございません。こちらは江藤斉木さんはですね、南地区の藤節になりますので、関田久野をアクツに基づいて実施します。先ほどの事前打ち合わせは二つのものですので、他地区のパワーポイントの重点実施。
0:12:01	これはですね。
0:12:04	最後のページ、24 ページになります。当該宇野地区のIV3 チーム長神戸若井さんの管理ということで、右のフローのように、皆でちょっと考えていて、
0:12:17	選択をして、今作業をして、もう確認して、全員なければ、お知らせし、あれば、汚染があれば、放射性廃棄物という形で、工藤翁長っていうふうな形にします。
0:12:33	簡単でございますが、今、
0:12:42	原子力規制庁の瀬尾です。ご説明ありがとうございました。それではすいません衛藤。
0:12:46	ご質問の方に移らせていただきます。
0:12:55	原子力規制庁の瀬尾です。江藤JMTRの面談資料の 12 ページになるんですけども
0:13:05	海域輸送艦の解体撤去の範囲について記載されているページになります。こちらについて、衛藤。
0:13:14	これは赤赤嶺線の、この解体撤去の範囲になるんですけどもこちらの一応とJMTRの、式チーズを拝見すると、
0:13:24	なんていうんすかね。新居北野藤。
0:13:29	石原木曾地区の範囲が敷地内に入っておりますので、ちょっと何ていうんすかね廃棄輸送管の解体撤去についての、この北と南のその管轄の分け方についてちょっと。
0:13:41	確認させていただきたいんですけども。
0:13:51	えっと、前PR。
0:13:54	PRの、全員のイデです。川勝ですけども、比嘉地区の班としましては佐瀬の現地の
0:14:06	Hのタンクヤードの拠点は、こちら⑦になります。こちらは館伴両地域で、
0:14:17	この解析は赤のところですけども、そこは南地区の
0:14:24	当間安里松丸で笠松先生と河瀬が撤去するんですけども、大野今野氏が、その前プラザまで受注できなくなったんで、オリンピックのを、
0:14:41	のを、
0:14:43	職員の方が話をされて、広げて、ハードでレートの方が、設置するという説明。
0:14:50	はい。
0:14:56	伴谷野坂東地区、
0:15:02	まあ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:05	ありがとうございます。
0:15:09	一般的に言うとそのタイプ会館はその南地区のものでよっていうことは、
0:15:15	今までのご説明でわかりましたと。
0:15:18	もう間違いないですね。
0:15:20	麻生。はい。追記たかったのは、この 12 ページで青で点線やってるのはすでに説明済みでございますと。
0:15:30	あるじゃないですか。
0:15:31	それだから気が付く仕事じゃないのかもしれないけど、結局無理のこともう説明済みなんですよね。
0:15:40	これだからADS側で答えてもらった方がいいし、
0:15:45	どうぞ。はい。チーフの玉置です。この図の青の点線で書かれている部分につきましては、前回のJFの南の変更申請の際に、すでに許可をいただいている範囲になります。説明済みは、はいます。
0:16:04	この許可を取得した後に、配管については、途中で作業くいるのではなくて一連の作業ですべて撤去した方がよからうという話がありましたので、JMTR側の、
0:16:19	変更申請の中でも、GFの配給相反記載がございますので、そちらを応答する手続きをしていただいて、この配管提供の作業範囲の中に、
0:16:31	JMTR側の敷地内のタンクヤードであるとかCTレンチ内の撤去についても、作業を 1 例で行うということを考えているものになります。
0:16:46	結構、今度の規制庁の方もわかりましたのちょっと前の 1 回端的に 1 個端的に言うかね。
0:16:53	この、
0:16:54	許可範囲っていうか、
0:16:56	ここ入って赤い部分あるじゃないですか。
0:17:00	ここって、その許可とってんですかっていう、その撤去するっていう撤去しますよっていう許可取ってますってそういうことなんですけど。
0:17:11	それで最初聞いたのはその説明済みの範囲に含まれるんですかってそういう聞き方したんですよ。
0:17:19	藁谷県の江崎前野です。AGSの方の許可から落とした範囲はバルブから、旧宗菅野線が出ていて、点線になっているところで、す。
0:17:34	許可書上は点線になってます。MARさんの方のバルブのところから作業点線になっておりますので、ちょっと説明としては今回のようなところで、このシートAFCの範囲のところ説明させていただきますけど許可書上は発生なっているので、
0:17:51	ここの赤線の部分は今回のこの申請の中でご説明させていただくということが前回、今日の範囲では、下線の部分でしか説明していないので、ちょっと今、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:05	ご質問ある通りからするとその実演として示されてるところはないので、説明上ちょっとそういうハセンの範囲で、説明してる範囲が管理区域境界まで、
0:18:19	それから今回の管理区域境界移行GMPサイトの中については今回の範囲でご説明させていただくという、仕切りになります。以上です。
0:18:35	を、
0:18:37	ホンダですありがとうございますちょっとすいませんよくわからないんです。
0:18:42	ただちょっとここはちょっとあれかな。
0:18:46	越冬
0:18:48	点線部分までは確かに私が審査したんでやはり悪しき説明聞きました。
0:18:55	今日の赤い線の部分は、今回ので撤去しますよっていう。
0:19:01	申請をしたってそういう整理ですね。
0:19:05	でもそれは南のものだから、南野、南野 1、南が施設として申請しなきゃいけないんじゃないのかなと思ったんですよ。
0:19:18	原子力機構アクツです。ご質問、ご質問の件なんですけども、評価書としてはですねこの今のこの図で示されてる青い点線を今回追加してる赤い範囲を、場所は、
0:19:34	廃棄輸送艦前って書いてあるだけで、徳田、どこの範囲っていうのが全く、もともとの許可社長が、
0:19:43	はい、そうですね、はい。ちょっと前回の南野許可の時はそれをご説明の中では、途中で切りするイメージでしたので、仙波でしか、配管は長く続くんですけど、途中で分断しますっていうご説明はちょっとしなかった。
0:20:00	たものになります。なので、許可書上はこれ以上変更は生じないんですけども、実際のちょっと現場の工事にあたっては弁許可取ったときよりも、広い範囲で今回この赤いところを含んだ形でちょっと撤去する形に、
0:20:15	なるということになります。
0:21:10	とかですけど、撤去ができない。
0:21:14	要は、
0:21:24	ただ、
0:21:39	原子力規制庁セオです。
0:21:41	先ほど阿久津さんにご説明いただいた、
0:21:46	文言といいますかことをですねと。
0:21:49	面談資料の 12 ページにと記載していただくことは可能でしょうか。
0:21:57	原子力機構アクツASR了解いたしました。12 ページのこの解体結果の図面の中に、前回までの前の話をちょっと追記させていただきます。
0:22:10	原子力規制庁瀬尾です。はい、ありがとうございます。よろしく願いいたします。
0:22:48	今まで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:27	ちょっとアイフルさん。
0:23:29	後、
0:23:36	資料は方とか、
0:23:40	3ゴトウたし、
0:23:50	どうぞ、何か。
0:23:53	それもあるかもしれない。
0:24:04	6、
0:24:33	奉公規制庁のホンダですちょっとこれはご検討いただければと思ったんだけど。
0:24:41	えっとその辺の編集部他のは、取外しとか閉止措置って
0:24:48	前回の面談でパソコンのJMTRの廃止措置計画の中でやってきますよって説明あったと思うんだけどそれは正しい認識合ってます。
0:25:01	まず前宇山です。それも認識合ってます清野班長も相談しておりました。
0:25:12	いただいた後に、途中計画変更の規制を行う。
0:25:17	行いますと、こちらの施設購入等々の記載をして、認可いただくようお願いします。
0:25:27	施設の講座というのは、今日ちょっと続きを申し上げますと今ね、排出この弁の取り外しとか閉止の取り付け、
0:25:39	の作業自体はその排出計画に従って行うみたいな、排出計画の人。
0:25:46	変化された排水対策計画の中で、起こってくるみたいなことをね、どこかで、
0:25:54	宣言できない、宣言していただけないかなと思ったんですけど。
0:26:02	今、予定は予定なっちゃいますけどね。全員はしないんですけども、もちろん一定だということを記載するのは全然問題ありますけど、それを、
0:26:21	(ア)の車庫場所としたら、新旧対照表の、
0:26:29	何ページ、本申請書の本の5ページって新旧対照表じゃないすか。
0:26:54	あの図の9-2-1の対象のところのページ。
0:27:06	そこの変更理由の欄に、今書けばいいのかなと思ったんだけど。
0:27:13	どうぞ。
0:27:22	青柳が全員、全員契約の部分ですが、この本の5ページの成果物の手術に関する、こちらの変更理由のところ、
0:27:34	その排泄食う架空で発行するっていうことを注記されてる理解でよろしいんでしょうか。ちょっと、ちょっとご提案させていただきますんで。
0:27:45	多分、ご検討いただければと思います。
0:27:49	そうしましたら、ちょっと文言の方が、そうですね、眼鏡予定なのでちょっとどういった表現がね。
0:27:56	正確かってのはちょっとご検討いただいてね。
0:28:00	まだ申請してないそうになってね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:02	6 ページはですね、とか、一応許可をいただいた所、もう使用方法もですね。
0:28:14	核定数ん。
0:28:16	大前加来について、ここらを形成してその後の 2%。
0:28:28	わかりましたじゃすいませんよろしくお願いします。
0:28:31	そっち前、北海道はもういっぱい。
0:28:35	新海さんを配布して、改善ました。
0:28:43	あ、あいち。
0:28:47	あと、あともう 1 個いいですか。
0:28:51	ホンダですけども 4 ページにちょっと戻ってください。
0:28:57	を、前回ちょっとあの、すいません聞き方が悪かったのかもしれないけど、この 2 ポツのね、適用基準に、はい。はい。放出前と。
0:29:09	これ DC っておりますけど、この中でじゃあ東北大はどの辺に入りますかとか、キャップトラフはどの辺なんですかっていうのをちょっと今わかります。
0:29:32	プライマー。
0:29:34	意見。
0:29:37	場面、当社語学、
0:29:44	全員 JMTR セット。
0:29:50	つきましては、はですね、ちょっと入って受け取っております、
0:29:59	センター岩盤アルファードについて、企画課でもらってですね。
0:30:06	スマホはこうしてもらえないのかっていう。
0:30:13	五番、
0:30:15	パコッそして、ホットラボんつきましては、はい。
0:30:20	小原。
0:30:22	西郷委員。はい。そういうところで、
0:30:28	データ番場が、
0:30:31	6.6×10^{-1} なので、
0:30:36	あるアクツ限界か。
0:30:39	4 中学校、一部、
0:30:56	どう。
0:31:02	上を大まかに言うと、はい。
0:31:11	わかりましたありがとうございますすいませんいろいろと調べていただいて、
0:31:24	都合 18 条で入れ、受発注関係。
0:31:30	必要ないよね。すいません。小野田です。もう 1 個、もう 1 個ちょっとこれも確認。
0:31:42	なんだけど。
0:31:48	いけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:52	9 ページのところで、これは前回家からのコメントで、
0:31:59	清洪田とかちょっと後どういった感じするんですかっていうことに対してこの 18 条を引用してね、ご説明していただいたんだけど、ここの、
0:32:10	ここの記載を今回変、このような記載変更しますっていうことではないんですよね。
0:32:18	ここに挙げたのはあくまでもそのコメントに対してこういう管理しますっていうことのご説明であると理解してますけど。
0:32:26	はい。全員ではご理解、はいありがとうございます。すみません。ちょっと確認だけさしてもらいますありがとうございます。
0:33:12	原子力規制庁セオです。ご説明ありがとうございます。それではですね、燃料研究棟の面談資料についてのご説明をお願いいたします。
0:33:30	原子力表燃料研究棟が 1% です。ではうちの方からご説明させていただきます。
0:33:37	記者資料も、税務検査の同じく形。
0:33:41	前回の面談資料から追加があったような、
0:33:45	処理しております。右下のページはこういう資格枠をつけているところが追加になっている事業になります。
0:33:52	まず最初は 13 ページになります。
0:34:00	13 ページ、未臨界性評価用地の計算コードについてということでご質問いただいた部分についてですけれども、まず資料の方、こちら上の方は現行の申請書の構成になってございまして、
0:34:12	前回、令和 3 年に申請した内容になっているですね許可をいただいているものになります。
0:34:18	その際に、
0:34:20	金属の社会、
0:34:24	明解作業を実施しております、実施のための追加を行っております。
0:34:29	その中で未臨界性評価っていうのは、本文の別添、補足資料 2 というのを少し左の方の
0:34:40	項目になりますけども、ここで未臨界性評価を行っております。
0:34:44	今回は永久自費グローブボックスにおいて、300 グラムの各営業グループを取り扱うということで、未臨界について評価を行っております。江原委員、片桐評価を行いましたので、現アシックスによる評価を行っております。
0:35:00	また、現行の申請書におきましては、下の注をですね、添付 1 という資料の中で、定常的なグループボックスでの作業、それにおける臨界性評価というのを行ってございました。
0:35:13	ただこちらにつきましては変更がないため、計算手法の旧評価のものとなっております。これはグループについては、すべて 220 グラム。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:23	ちょうど設備については 300 グラムというような評価を行ってございます。
0:35:28	今回の志賀辻野岸野によりまして下のような、
0:35:32	こちらにありますけれども、
0:35:34	もともとありました本文で別添補足資料臨時につきましては金融業罪開催に係る内容でしたので、こちらは削除されることとなります。
0:35:45	で、変更前に、添付 1 として、定量的なグローブボックスの作業の規制でございましたが、こちらについて今回見直しを行います。
0:35:55	グローブボックスの制限量につきましては 220 グラムの松田でございますが、貯蔵設備につきましては、一応君 300 台分から 220 グラムエコ料金については 1500 円から 1100 グラム。
0:36:07	猪野さんに変更になってございます。
0:36:10	フレームを回りまして、基本フィックスによる評価を行ってございますが、この添付 1 につきまして貯蔵設備等グローブボックス、それぞれ評価を行っておりますので、
0:36:20	うまく見て、復興から減るVIの営業課を改めて行うということでございます。
0:36:28	なおこちら系のアシックスにつきましては記載の通り他の施設でも評価の指摘をされていることを確認してございます。
0:36:36	続きまして、16 ページになります。
0:36:45	16 ページにつきましては手法の目的の分析等、使用の方法の科学物理系を削除する、した経緯等についてになりますけれども。
0:36:55	それを見ますより今後、講演会はつけ、
0:37:00	中核導入部で単科プルトニウム等、それから郡司池につきましては溶液等につきましてですけれども、白尾企画営業部室の保有はございません。
0:37:09	は今後も保有はいたしません。
0:37:12	経費につきましては三通りとしておりますけれども、燃料研究棟事故があります平成 29 年に制定されました核原料物質の管理基準値、こちらの中で、
0:37:24	デブリ処理部につきましては、酸化物等の安定。
0:37:28	やっぱり周りにして保管するというふうに定められてございますが、
0:37:32	によりまして、対象材関係の近くビルディングデータクリーニング等につきましては、酸化処理をによる安定化処理を行いましたので、
0:37:42	当該各物理系の取り扱いがなくなりました。
0:37:46	また、入れるものすべての核燃料施設の健全性評価の案件が 3 月に算出処理されて確認ございますけれども、そのための表面観察で 5S プロジェクト漏えいしをしております。
0:38:00	その他の本申請では使用の目的及び方法から、各県、物理系、それから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:06	照明活動原則付等の分析を削除しまして、使用場所のグローブボックスを解体撤去、もしくは核燃料物質を取り扱わない議事会設備と変更いたします。
0:38:19	続きまして 17 ページになります。
0:38:21	関連して高熱処理についてというところになりますけれども、こちらについて補足しております。
0:38:28	主な目的の変更につきましては、今回の変更で安定化処理の終了に伴いまして、左熱量のごとく、表面観察、原価分析等を削除してございます。
0:38:41	残っておりますね処理につきましては、液不安を地方の方向の中で、酸化還元処理というふうに記載してございますけれども、こちらを行う資産 1 でグローブボックスAでございます。3 課関係の順。
0:38:54	熱処理を行います。
0:38:57	健全性確保の内容としましては、通常年間管理上、加来による貯蔵する際にはカード社状態で保存、ちょうどということになりますので、
0:39:08	今月中に行い、本当に呼びかけ力その水分除去視点で、健全性を確保することで、ちょぼすることといたします。
0:39:17	追加で著書工事等での 3 ヶ月を意図している新田スペースですけれども、期間におきましては、3、熱傷イデは 2 種類ございまして、
0:39:29	14 点グローブボックスの河成雰囲気での熱水等、
0:39:33	実際グローブボックスへの空気雰囲気での 3 ヶ月でございます。
0:39:39	今後、
0:39:42	藤木の資産種類グローブボックスの酸化還元炉を用いた
0:39:47	経営企画水道事業に処理を行うことになりますので、酸化還元の熱処理はございません。
0:39:54	ただ芝向き及び方向の規制としては、
0:39:57	単純な熱処理と記載をしてございます。
0:40:02	続きまして 18 ページになります。
0:40:05	ブロックの体制につきましてですけれども、令和 5 年 5 月 26 年度行政相談の際には、大池嶋石松梶野テーオーシー営業本部総会定通計画としてございました。
0:40:19	その後、除染が進みまして、6 深井小のグローブボックスにつきまして解体撤去の検討を行いまして、
0:40:26	その講師がいつから、今回 11 のブロックを追加しました。そのため、面談地区の営業担当であるとの、
0:40:34	展開するに変更がございました。
0:40:38	続きまして今度は 25 ページになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:48	25 ページにおきましては、活性ガス、アルゴン生成循環布施生成循環装置について記載してございます。
0:40:56	今回作業する不可生活アルゴン生成循環、当地一種につきましては、こちらは 8 GBグローブボックス、そちら専用の負圧制御を行っているため、グローブさせて解体撤去いたします。
0:41:12	と構成通りでありますから下の図にございます通り、ぜひ、
0:41:18	運転の状況でございますが、一番左の図としましては、分析等の作業を行っている際の状況にあります。
0:41:27	平田の 8 市BDBAのアルゴン、グローブボックス、その後、こちらと、
0:41:34	循環線装置の生成循環装置の先生と、ほとんど、
0:41:39	アルゴンヌ系ガスを循環させまして、グローブボックス内をアルゴンガスいたします。
0:41:49	はいちょっと 3dす。
0:41:51	これはブロック内のアルゴンガスの雰囲気を維持する際には、先生との乳井再生の等も必要でありますので、その際には真ん中のアルゴンです。
0:42:03	そのため運転を行います。
0:42:06	訂正島内にある分が層準で、
0:42:09	アルゴン自体にも、
0:42:13	Advance供給ラインからアルゴンガス掃気を重視するような、運転となります。
0:42:18	また分析等を行わない水準、場合には一番右の通り、
0:42:24	空気分として
0:42:26	運転を行います。
0:42:28	これらの弁の操作で負圧の維持、操作に、
0:42:33	準感染性措置の方も行う使って、もし使用しておりますので、
0:42:39	合同ボックス改定とあわせて、衛星循環装置につきましても、当時改訂勉強随分となります。
0:42:46	植野別所に戻りまして、8 日にBブロックにつきましては、核燃料物質の粉末内付着しておりますので、その汚染が想定される範囲。
0:42:57	としては、この 8 にグローブボックス、その周りの配管から、高性能フィルター。
0:43:03	それで被害者のぞ、全部の分が、全部方向性があると考えてござい想定されています。
0:43:11	金光清野OfficerこのAは、その按分につきましては、不活性ガス衛星循環装置一式、菊地委員互選はございませんが、解体撤去の際には、汚染の可能性があるものとして整備。
0:43:25	長尾藤委員。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:27	対応して次、解体検討を行います。
0:43:32	参考資料としまして、グローブボックスで風洞試験装置の解体撤去に係る安全性についての参考値を付けてございますが、ぜひ、改善、
0:43:44	深津です。先生循環装置一式のところ、
0:43:47	改定時期についても追加いたします。
0:43:52	なお、
0:43:54	秋吉深津清ガス衛生循環装置のこの三種につきましては、定数で一色は1万2から1万8というグローブボックスで一色は、1日4時間一々五輪をブロックする。
0:44:06	もう1式は1日に124リーグボックス、それぞれの通常運転中の負圧水量便槽等を行ってございますので、主要設備の主要施設の設備として、
0:44:18	今後継続することが、
0:44:21	本部の参考、しゅんせつの設備として記載してございます。
0:44:26	続きまして、31ページになります。
0:44:34	31ページ、一応3Wグローブボックス日本変更についてです。
0:44:40	こちらが一番三田ビルにつきましては、核燃料物質を含む溶液のほか、こちらを、
0:44:46	これまで行ってございましたが、H領域2の核燃料物質のろ過については終了しましたので、今後、この当該ブロック諏訪汚染物のみの取り扱いとなります。
0:44:57	この全部Ⅱとしましては、試験装置の扇状等で発生した、湯田角栄浴槽を含まない液体廃棄物になりますので、そちらを小小滝ほかによりまして固体廃棄物にいたします。
0:45:10	制限量0.01グラム当たり1名以外の変更した分についてですけれども、
0:45:17	dす。
0:45:19	研究所の流量管理規定上の単位としては、0.01グラム、10ミリグラムというふうになってございますが、
0:45:25	燃料研究棟、ぐらいでの管理等につきまして、液体廃棄物の他に発生した、軽水炉の固体廃棄物、
0:45:34	になりますけれども、
0:45:36	こちらの核燃料物質は、埋まり干上がり軽量計量してございますけれども、当時鷺見より1ミリグラム以下でありますので、
0:45:45	研究と管理として、最大取扱量は、1ミリグラム、こちらに変更いたします。
0:45:54	ん。続きまして37ページになります。
0:46:02	37ページこちらでは保管容器の追加について、AVSに対する容器の個数についてご説明いたします。
0:46:13	それぞれ部屋の床面積に対して料金の寸法をもとに保管できることを確認してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:19	まず 37 ページでは 112 号室になりますけれども、こちらの床面積としては全体で 30 平方メートルとなっております。
0:46:29	三国色、
0:46:33	クリームで示しているところが、
0:46:37	保管場所が 0.02 は、23 年も 1 人してございます。
0:46:43	床面積に対して、金属製今回物個人生活金属製容器紙につきましては、左 013 平方メートル、なっておりますので、
0:46:55	面積としましては最大 176.9 個、保管できることになってございますが、
0:47:00	Youtubeな裕度を持たせるために面積の 8 割に当たり、当たります 141 交換するとして、今回、
0:47:10	記載させて、追加させていただいてます。
0:47:16	は、千葉黒須 112 号室の他に大木追加するとなりますけれども、
0:47:23	今後廃棄物施設へ引き渡す際には、 α 固体廃棄物は、金属製容器Cuで併記いたしまして、 β γ 固体廃棄物は金属製容器り阿保彰ことになりますので、
0:47:36	今後そのお客さんに使用する、利益を使えるようにということで、今回追加することとしております。
0:47:44	続きまして 38 ページ、まずは、106 号室になります。
0:47:50	こちらで全然見た目としては
0:47:54	24 平方メートルになりますけれども、こちら、
0:48:01	大上安井を行う部屋となっておりますので、その作業質率を確保することも含めて、古閑町としては、右の図にある。
0:48:11	運用の部分を上回ると考えていただきます。
0:48:16	この保管場所としましては、1.8 平米となりまして、広野 1、112 コース同様、
0:48:23	密閉容器に 0.29 平米、
0:48:29	五番領面積としては最大 6.25 となりますけれども、こちらも非常に明瞭としてネット英語を補完するというふうに、
0:48:37	追加してございます。
0:48:42	続きまして 39 ページになります。
0:48:46	こちら保管廃棄施設のインドについていますけれども、
0:48:50	こちらは今回追加させていただきました。保管廃棄施設、112 号室。
0:48:56	こちらに
0:48:58	こちらは、
0:48:59	前回の申請を受けまして、燃料研究棟の事故排風保管するためドラム缶換算で約 88 本を設置すべきは的にできるとなっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:11	今後、弁用研究所のクロックス等の解体撤去等で発生した廃棄物の保管するとなりますが、
0:49:19	発、現在、一番 8 号の点物品、
0:49:25	本年度中に他の 2 割重要ホーム程度の見込みで、
0:49:34	選べなくなる見込みです。
0:49:38	デコンプ防災研究で 1 当たり 200 リッタードラム缶換算で、4 本から 11 本、どのぐらい廃棄物が発生して後回し、改善活動したブロック。
0:49:50	風土等すべて合わせて 140 分程度である。笑と見込んでおります。
0:49:56	この解体撤去自体は数年程度でできることとなりますけれども、廃棄物管理施設の運転状況によりまして、液体廃棄物に手出しが円滑進まない場合には、
0:50:07	他による不具合前後のないように計画的に解体撤去作業を実施します。
0:50:14	最後 40 ページ目になります。
0:50:17	結果は施設の遮へい強化についてです。
0:50:21	他は移設は下の四角の中に記載しております通り差異がございます。
0:50:28	そこで 1 万 6112%、113 号でございますが、菊川の遮へい能力評価におきましてはこの 113 号室の評価を行っております、
0:50:39	またその中でも、AIファクター B と線量の高い廃棄物を評価の対象としてございます。
0:50:46	それ、今回追加しますそうですけれども、一番 6 号室の β γ 部隊廃棄物、それから 112 号室、113 号室ご質問 FACTA 廃棄物。
0:50:57	こちらについては線量当量率が著しくということから、これまでのへん。
0:51:01	記憶該当はしています。
0:51:04	今回追加する金属製容器し、こちらは 112 号室に、栗田廃棄物を、5 月ということでありまして、あります。
0:51:12	また金属製容器 D は、106 号室に β γ 大変痛感する空気になってございます。
0:51:20	アルファ廃棄物 P、この評価に含ま使っておりますがそういった廃棄物 B の追加はありませんので、液化評価に影響がないことから、下げる評価結果に変更はないとしております。
0:51:33	以上内容の負荷変更ない部分につきましては、これ参考資料に追加させていただきたいと思っております。
0:51:40	井戸の説明以上になります。
0:51:45	原子力規制庁の瀬尾です。ご説明ありがとうございました。それではすみません江藤質問事項に移らせていただきます。まず面談資料のやつ 25 ページになります。
0:51:56	スタッフアルゴン。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:59	平成循環装置についてです。こちらの当間、吉木唐沢式に変更ということでその一式を解体撤去する。
0:52:08	なされるということなんですけれども、こちらの解体撤去について、
0:52:13	真ん中のこの表ですね。
0:52:17	コーセーの蛭田以降にある不活性ガス、
0:52:20	過去ある分精製循環装置一式に汚染はありませんが解体撤去の際は、汚染の可能性のあるものとして作業しますと、と記載があるんですけれども、こちらへと解体撤去後についても、汚染があるものとして取り扱うのでしょうか。
0:52:41	自転車今日現在の石川です。汚染検査を行いまして汚染がありましたら、要請があるものとして、管理していくこととなります。
0:52:59	原子力規制庁瀬尾哲承知いたしましたありがとうございますそれでは等、
0:53:03	あれですかね 5000 検査をして、汚染がなかったものに関してはほぼ、大江記者の保安規定に則って、処置をし、施すという理解でよろしいでしょうか。
0:53:20	はい。その通りでございます。
0:53:22	原子力規制庁、瀬尾です。ありがとうございます。
0:53:25	それでは、次に面談資料の 31 ページになります。
0:53:34	C43Wのグローブボックスの最大取扱量に関してのページになりますとこちらのですね下から 2 行目の液体廃棄物の効果で発生した低線量の固体廃棄物についてなんですけれども。
0:53:51	この固体廃棄物っていうのはですね、この面談資料の最後の 40 ページですねの、いわゆるこの α 固体廃棄物、A、
0:54:01	という理解でよろしいでしょうか。
0:54:07	研修今日現在の石川です。その通りになりますこちら α 固体廃棄物になります。
0:54:15	院長規制庁瀬尾です。ありがとうございます。
0:54:18	続きまして、32 ページになります。
0:54:25	グローブボックス内の主要試験装置に関してと記載があるベースになりますとこちらの、
0:54:32	グローブボックス内の主要試験装置についてなんですけれどもこちらの意識として、登録さ、記載があるんですけれどもこちらの一色新居制御装置も、
0:54:44	含まれ、
0:54:47	いるのでしょうか。
0:54:54	研修期間現在の石川です。こちらの右の備考にもございます。インターロック等、様々こっちございますので、こちらも含めて一式というふうになってございます。
0:55:08	原子力規制庁セオで承知いたしましてありがとうございます。それでこちらの制御装置というのはそのグローブボックスの外に設置されてると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:20	言いますかどこ、どこに設置されているかって今分かったりしますでしょうか。
0:55:31	原子力は現在の石川です。現地は外の分電盤いらっしゃいました。江藤。
0:55:38	項目外に設置されることになります。
0:55:43	原子力規制庁セオです。そうしましたら基本は 5000、
0:55:50	なんていうの制御装置自体も解体撤去の中には入ってはいらっしゃると思うんですけども、そちらに関しては
0:55:58	何て言いますかね。
0:56:00	汚染検査をし、
0:56:05	そこから汚染があるかないかによってまた施行。
0:56:09	解体撤去後の措置が決まってくるということになりますかね。
0:56:17	助教現在の石川です。おっしゃる通りによりまして、作業気つきましては線検査を改めて行いまして、
0:56:25	汚染があるものないものづくりで、夜間のうち、
0:56:29	整備管理を行います。
0:56:32	以上であります。
0:56:34	原子力規制庁セオですありがとうございます。
0:56:56	規制庁の恩田です。ご説明ありがとうございます。
0:57:02	今日の 37 ページと 38 ページでご説明して下さった内容っていうのは今回その個数をふやしているっていうのは、その明らかな変更の内容になりますんで、
0:57:18	そのふやしたとしてもその当該のフェアは十分広いですよっていうことは、
0:57:24	肝になると思うんですけども今日のご説明の中では、
0:57:33	この 37 ページ 38 ページを、申請書上等をどういふふうに表示するかっていうのは、特に言及はないんですけども、端的に言いますと 37 ページ 38 ページでご説明した。
0:57:49	内容っていうのは今回の申請の中に含めてもらうべきかなと思ってるんですけど。
0:57:57	いかがでしょうか。
0:58:02	飲食は年代分の 1 ヶ月。
0:58:04	こちらのご説明内容です。併用した内容につきまして、参考資料として追加させていただく形でもよろしいでしょうか。
0:58:16	はい。規制庁の本田です。
0:58:19	今ですね参考資料の 1 っていうことで、解体撤去で発生したやつは大丈夫ですっていう言い方だからこっち、今日の面談する中でも 39 ページの、
0:58:32	話はありますけれどもちょっと、
0:58:36	そこ、その店舗の仕方は相馬

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:40	新生佐川さんがその都合のいい形があると思うんで、参考資料でもいいかと思えますけどご検討いただくということでよろしくお願いします。
0:58:51	偏執狂現在の石川に承知いたしました。
0:58:59	あとちょっとこれもご検討いただきたいんですけど、その今の容量が十分ですっていう話は、
0:59:10	研究所の1の方では、案添付の1の方の23番の待機施設に係る設計がこうしてますっていうことを書くところがあると思うんですがそこでは、
0:59:22	その個別なね個別の部屋用容量がありますよっていう言い方をしないで、他は木瀬通において保管廃棄する。
0:59:33	ための必要な容量が十分あるみたいなフレーズは特に見当たらないんですけど、それを今回
0:59:43	入れて、
0:59:45	いただくっていうことって、ご検討いただけませんかでしょうか。
0:59:52	社協の経済部の石川です。そうしましたら、本件補正する際に、そのフレーズを追加するようにしたいと思います。
1:00:02	ありがとうございます。引き続き最後の40ページ。
1:00:08	線量に変更ありませんよっていうお話なんだけどこの参考資料に追加しますというふうにご説明いただいたんですけど、参考資料というのは、
1:00:24	どれに当たるのか或いは参考資料を新しく建てて追加しますってそういう意味になります。
1:00:32	元助教現在部の石川です。非店長の三方資料2としまして、解体鉄橋仕組の安全性について引き続きしていますので、
1:00:45	はい。そちらに、つまり、
1:00:49	1ヘクタール清家循環装置の内容それから、被ばく評価につきましても、この中に追加したいと考えてございます。ほぼ、規制庁の方です。今ほどです。
1:01:04	アルゴンの話、アルゴンCSS市橋はわかりましたけど、被ばく評価のこともここに、
1:01:16	増加し、いや、でもここってあれじゃないですか。
1:01:20	ここだと、これって解体撤去の話だから、今回、
1:01:27	でも、解体撤去で発生したことや廃棄物も含まれるのか、つまり
1:01:39	容器シート容器Dの個数の増加等、
1:01:43	グローブボックス等の解体撤去で発生した答え廃棄物を、
1:01:49	管理施設まで廃止するまで保管することに伴ってだから、
1:01:57	どうでしょうその参考資料2に入れるよりも、
1:02:01	何か違う。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:04	参考資料 3 とかって、
1:02:06	いうふうにしてもいいかなと思ったんですけど、ご検討いただけますか。
1:02:13	東谷原子力は現在の石川です。そうしました。参考資料 3 として、哲明に資料作りまして、社員記載したいと思います。
1:02:28	県庁の方もありがとうございます。
1:03:24	業務。
1:03:36	原子力規制庁セオペ。
1:03:43	ちらからの確認事項は以上となります。
1:03:48	一方、
1:03:51	それでは江藤まとめの方に本日の面談のまとめの方に移らせていただきたいと存じます。
1:04:53	タブレットJMTRの、
1:04:57	に関するのですが、
1:05:04	スタッフや、とのバルブの取り付けに関してですねこちらに関して、
1:05:14	許可された廃止措置計画に沿って行うという運営をJMAと、申請書のJMTRの
1:05:25	本の、
1:05:28	5 ページですねそちらの。
1:05:32	変更理由の方に
1:05:35	記載していただくことを検討していただく。
1:05:39	お願いいたします。
1:05:49	面談資料の方、
1:05:51	のJMTR12 ページになりますねえと。
1:05:55	退役輸送管の改定テッキの範囲についてなんですけれどもこちらの赤線の改定撤去の範囲について、衛藤市大洗伊波の許可ですでに取得している等の旨を、
1:06:08	今回の面談でご説明していただいたことですねこちらの方追加。
1:06:13	追記していただきたく存じます。
1:06:22	JMTRに関しましては以上となりますが、何か確認事項はございますでしょうか。
1:06:32	全員に全部やるんですけれどもよろしいでしょうか。
1:06:36	はい、原子力規制庁そうですね。
1:06:41	この買わせ整理した資料では、例えば 11 ページとかですね、12 ページの
1:06:51	安全対策ですが、瀬山さんの方お願いいただくと。
1:06:57	堂本リアルチームの安全対策、こういうのが、いつもこれを
1:07:03	申請者の方の参考資料につけるとい、
1:07:09	前回審議があったと思うんですけども、これについては、要件等の神経症のあるように参考資料、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:18	同じような、小松で間違いするということで、理解するんですけども、税務電話等、ページ数はですね、これは参考資料として、例えば、参考資料の前にある場で、
1:07:34	越野君をマーケティング課は、そういうふうな何かしても構わないんでしょうか。そういう、
1:07:43	ちょっとするのは電話PR側では、
1:07:48	あくまでもですね。
1:07:50	改造工事の職員さんだけ付けで、建設避難の配布評価の方は解体撤去という、
1:08:01	サイト等と、今の参考資料としては、
1:08:07	私の考えなんですけれども、その辺は当然考えてもよろしいでしょうか。
1:08:15	ホンダですありがとうございます。
1:08:19	ちょっと今その途中で言ったね。その海保廃止措置計画に従って云々っていう、
1:08:26	ちょっと公需。
1:08:27	をつけてください。記載を検討してくださいっていうことと関係してくるので、まさに今おっしゃったみたいにここは早い、解体撤去じゃないので、1枚、一部解体するというのは解体するんだけど、
1:08:43	まさに改造工事に当たりますんで、
1:08:46	だからこの部分はあんまりこう、年検討のような
1:08:52	安全性をかかるところのようなことを記載しちゃうと細かすぎちゃって、のちのちの排泄計画との関係がちょっとよろしくなくなっちゃうと思うんで。
1:09:04	ここはざっくり。
1:09:07	ちょっと難しい。すみません
1:09:10	んなもん、どうどういう四肢情勢はちょっとこちらもアイデアはないですけども、少なくともその人権等と同じような細かさの記載っていうのは難しいんじゃないかとは思ってますんで。
1:09:24	いかがでしょうか。
1:09:28	コメントありがとうございます。
1:09:33	今おっしゃる通りだと思っております。ハード工事で、もともとこういう資料が何かつけて、かつカバーするような認識だったり、
1:09:43	今までちょっと待ってなかったんですけども。
1:09:47	どう。
1:09:49	簡単に言ったらですけども、そのもちょっとすみません。ちょっと時間は終了しようかな、ちょっと考えてちょっと曖昧な表現でいいです。
1:10:03	はいよろしく願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:07	すいません。JA全厚連ですけれども、もう一つちょっとご質問ありました後でちょっとコメント。
1:10:19	等の資料について、このパワーポイントの資料を修正して、
1:10:26	これからの予定です。はい。提出して、OKもらったら、補正の算段質問手続きでいいというふうに考えてよろしいでしょうか。
1:10:39	わかったよね。ホンダですあそこは別に順番はね。
1:10:45	もう御説明ほぼ今日口頭でいただいたところも多いんで、それを紙の形でっていうちょっとすいません、手間をかけてしまうようで申し訳ないんだけど。
1:10:55	そういった趣旨もありますから、並行していいと思いますNFKのパワーポイントのやつも、ちょっと修正箇所あるけれどもそれあのこうこういった面談を、
1:11:07	開かずに資料を受け取りましたっていう面談で進ましても構わないし、
1:11:12	必要に応じてこういった皆さん集まって面談というのは、どちらでも方法としてはあるので、
1:11:19	ですからその手続きはもう順々に進めていただいていいと思います。はい、承知しました。
1:11:37	原子力規制庁セオですと、ウインドJMTR側からの確認事項は以上となりますでしょうか。
1:11:45	日本は、
1:11:48	はい、原子炉規制庁瀬尾です。承知いたしました。議長それぞれと燃料研究棟の方のまとめに移らせていただきます。
1:12:11	ごめん、原子力規制庁瀬尾です。面談資料の 37 ページ。
1:12:18	こんな、
1:12:22	38、39 ページについて、これについて参考資料、
1:12:30	といたしますか今す。
1:12:32	そうですね。
1:12:34	の方で参考資料として
1:12:38	していただきたく存じます。
1:12:42	また、
1:12:46	39 ページの保管廃棄施設の、
1:12:50	に関してなんですけれども、今回追加する分だけのその廃棄物を管理保管できる広さを有するという、
1:12:59	文言を記載させて記載して、
1:13:03	いただくことを検討。
1:13:05	失礼しました保有できる広さを有するという文言を追記していただくことを検討していただきたく存じます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:15	それ、
1:13:19	最後の 40 ページですね、こちらの保管廃棄施設の遮へい評価の、
1:13:25	ページになるんですけども。
1:13:28	こちらについ
1:13:29	てで、以上の内容について今後参考資料に追加し、いたしますと記載していただ いてるんですけども、土佐の追加について参考資料の 2 ではなく参考資料の 3 として、
1:13:42	新しく項目を立てて追加していただきたく存じます。
1:13:48	以上となりますが各燃料研究棟の方から何か確認事項はございますでしょうか。
1:13:56	検証表年代の石川です。負傷しました。それで補正の方を行います。
1:14:05	確認事項はございません。
1:14:08	院長規制庁、瀬尾です。承知いたしました。ありがとうございます。
1:14:12	それでは、本日の、
1:14:23	原子炉規制庁瀬尾ですねそれでは本日の面談を終了させていただきたいと存じ ます。本日はどうもありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。